



“Portasal”
8410A
ポータブル型塩分計

8410Aは、ポータブルでありながら研究室用塩分計の精度を実証します。ギルドライン社製8410Aは、世界中の塩分計の中でもポータブルでしかも高精度ということで、リーダー的な存在です。このすべての面で新しいこの機器は、船上で使っても研究室レベルの信頼度をもつ塩分計算が行えます。

8410Aは、長年の歴史を経て得られた計測原理をコンピューターに組込んだ最新の技術と、ギルドライン社製オートサル（研究室用塩分計）の信頼性を組合わせたものであります。機器は、コンパクトに箱の中に納められ、保護されており、使い方も簡単で早い計算とデータ処理能力を持っています。

海洋学者は、現在使用できる洗練されたCTDに加えて、船上用の信頼できる塩分計を求めています。ギルドライン製8410Aは、その“望みにぴったり”のものというよりも、その高度のコンピューター機能や簡単なセットアップや操作方法並びにギルドライン社の高い品質がユーザーから船用塩分計測器としての信頼性を得ております。



がっしりした頼りがい、携帯性、研究室並み精度……これがギルドラインの8410Aです。ギルドライン海洋製品部は、この新しい8410A“PORTASAL”を市場に紹介することに誇りをもっています。このポータブル塩分計は電気伝導度比を正確に測定し、測定係数と同様にその計算値の塩分濃度を直接ディスプレイします。

8400及び8400A&B AUTOSALは、この20年間実用可能の塩分計としては最高級品との評価を得ています。この研究室用塩分計8400A&Bと同じ技術が“PORTASAL”にも使用されています。入念な設計によって8410A“PORTASAL”は野外や船上でも通常と変わらない計測ができます。

RS232C/SAILインターフェースとIEEE-488インターフェースは、標準装備です。16文字のディスプレイは電気伝導度比や塩分濃度を含め、色々な係数を表示できます。16行のヘッダーインフォメーションをキーボードで入力しディスプレイする事もできます。設計に当たっては塩分計のユーザーの要望を取り入れております。つまり、軽いが頑丈なファイバーガラスのケースやフロントパネルのホース取付具の簡単な取外し、試験水取付け部の新型クランプの採用などです。

この新型機は、旧型機に比べかなり使い易くなっております。データの収集や計算が早くなりディスプレイも読み易くなっております。保守や点検もしやすくなっています。海洋学者のどなたにとってもこの機器が、貴重な財産となるように積み重ねた経験を込めています。正確さと信頼を得るべく長い経験から得た計測技術を基礎にしております。もう一つ重要なことは、当機を作っている会社が計測や海洋機器の分野で最高品質のレベルに到達した製造会社であることであります。

仕 様 :

- 測定範囲 : 0.004 ~ 76mS/cm
電気伝導度比 0.0001~1.15
2 ~ 42 実用塩分単位(PSU)等量
- 精 度 : ±0.003PSU 等量 標準化と同じ設定温度で-2℃から
+4℃以内
- 分解能 : 0.0003mS/cm @15℃~ 35PSU 0.0003 PSU 等量
- 試水量 : 100ml (電気伝導度検出セル内が清水で満たされている場合は
洗浄用試水量も含めて最大 100ml)
- 恒温槽水温 : 15℃から 36℃範囲を 1℃のステップで選択可
- 温度安定度 : ±0.001℃
- 恒温槽容量 : 9 リットル
- 寸 法 : 高さ 53cm×巾 45cm×奥行 42cm
- 重 量 : 恒温槽が空のとき - 18kg
// が満杯のとき - 27kg
- 電 源 : 電圧 : 90V~132V 又 200V~265V
電力 : 200W
- 環 境 : 操業中 : 10℃~40℃
保管中 : -40℃~70℃
- アクセサリ : 8 4 1 0 1 電気伝導度セル
8 4 1 0 2 メンテナンス・キット
8 4 1 0 4 サーミスタ・キット
8 4 1 0 5 外付けサンプルポンプ
定周波定電圧電源
8 4 1 0 A塩分計支援ソフト (データ処理システム)

日本総代理店

キーテクノ株式会社

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町 1-14-6

神田荒木ビル

電話 03-3251-3161

ファックス 03-3251-3166

E-mail: keytechno@pop14.odn.ne.jp